

2024年9月17日

テニピン&テニス笑顔プロジェクト  
(能登半島支援)

日本テニス協会 植田実

日時：2024年9月13日(金)～15日(日)

場所：9/13 中能登町立鳥屋小学校体育館・鹿島小学校体育館

9/14,15 志賀町テニスコート

対象：テニピン小学生(137名) 中学・高校生(61名)

派遣者：9/13 今井茂樹(JTA 普及推進本部副本部長)、近藤大生(元デ杯日本代表)、  
植田実(JTA)

9/14,15 近藤大生(元デ杯日本代表)、斉藤貴史(石川県津幡町出身プロ)、  
植田実(JTA)

協力：北信越テニス協会 井沢理事長

石川県テニス協会 遠藤副会長 大西副会長 菊沢理事長 丸田常任理事

越中常任理事 埴生常任理事 矢萩常任理事

所感

9/13は中能登町の小学校を二つ訪問した。中能登町での開催ができたことは大西副会長をはじめとする石川県テニス協会の皆様のご協力によるものである。

午前の鳥屋小学校は校舎のいたるところにヒビ割れが残っていたが良い方であるとのこと。竹原校長先生が最初から最後までテニピンの授業を拝見していただき興味を持たれていたことが印象的であった。午後の鹿島小学校では、教頭先生が対応してくださった。

どちらの小学校もテニピンが体育教材として活用できること実感していただけたと思う。今回は2・3年生と6年生であったので他の学年にも教えて欲しいと話されていた。

9/14,15は志賀町にてジュニア対象の練習会を行った。小学生から高校生まで幅広いレベルでの練習会となったが、近藤大生プロ、石川県津幡町出身の斉藤貴史プロの献身的な活躍により充実したものとなった。当日はとても暑く32°Cを超えたが、2面の屋根付きコート利用や講義を取り入れ、休みを入れながら講習会を行うことができた。講義は9/14「夢について」9/15「テニス昔話し」それぞれのテーマとして保護者の方々も参加した。

今後は輪島市、珠洲市に連絡を取り、「テニピン&テニス笑顔プロジェクト」で支援を実現していきたい。

また、宿舎の金沢から現地まで、遠藤副会長、埴生常務理事が送迎くださったこと感謝申し上げます。北信越テニス協会、石川県テニス協会の皆様に心よりお礼申し上げます。

写真



中能登町立鳥屋小学校



多くの場所に残るヒビ割れ



開会式の様子



講師の紹介



竹原校長先生の挨拶



テニピンラケット・ボールの贈呈



テニピンラケットでボールを操る



今井先生の話に興味津々



「先生はここから来たんだよ！」



中能登町立鹿島小学校



左上 鹿島小学校でのテニピン授業  
 上 最後に記念撮影  
 左 教頭先生とミーティング



志賀町の屋根付きコートにて



小学生から高校生まで楽しんだ



近藤大生プロ



齊藤貴史プロ（石川県津幡町出身）



講義はオンコートにて



近藤大生プロからアドバイス



志賀町テニスコートに集まってくれたジュニアたち、石川県テニス協会、保護者の方々